

みずほCustomer Desk Report 2021/07/09 号(As of 2021/07/08)

市場營業部 為替營業第二子一ム

【昨日の市況概要】

	<i>USD/JPY</i>	<i>EUR/USD</i>	<i>EUR/JPY</i>	<i>GBP/USD</i>	<i>AUD/USD</i>
TKY 9:00AM	110.63	1.1792	130.44	1.3799	0.7484
SYD-NY High	110.65	1.1868	130.52	1.3801	0.7487
SYD-NY Low	109.54	1.1784	129.63	1.3742	0.7417
NY 5:00 PM	109.76	1.1845	130.03	1.3789	0.7432

NY DOW	34,421.93	▲ 259.86	日本2年債	-0.1200	0.00bp
NASDAQ	14,559.79	▲ 105.28	日本10年債	0.0200	▲ 1.00bp
S&P	4,320.82	▲ 37.31	米国2年債	0.1954	▲ 2.18bp
日経平均	28,118.03	▲ 248.92	米国5年債	0.7412	▲ 4.24bp
TOPIX	1,920.32	▲ 17.36	米国10年債	1.2937	▲ 2.85bp
ｼｶｺﾞ日経先物	27,770.00	▲ 590.00	独10年債	-0.3140	▲ 2.35bp
ロンドンFT	7,030.66	▲ 120.36	英10年債	0.6105	0.90bp
DAX	15,420.64	▲ 272.07	豪10年債	1.3540	▲ 3.60bp
ハンセン指数	27,153.13	▲ 807.49	USDJPY 1M Vol	5.78	0.38%
上海総合	3,525.50	▲ 28.21	USDJPY 3M Vol	5.93	0.18%
NY金	1,800.20	▲ 1.90	USDJPY 6M Vol	6.05	0.14%
WTI	72.94	0.74	USDJPY 1M 25RR	-0.51	Yen Call Over
CRB指数	209.552	0.35	EURJPY 3M Vol	5.95	0.13%
ドルインデックス	92.42	▲ 0.23	EURJPY 6M Vol	6.06	0.03%

東京	東京時間のドル円は110.63レベルでオープン。序盤は110.50を挟んだ推移となるも直近安値を割れるとストップロスも伴い下落が加速。欧州入りにかけても下落は続き110.27レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、110.27レベルでオープン。6月FOMC議事要旨公表後、本日はドル安推移。欧州株が軟調に推移したことも相まってドル円は終始下げ基調。109.71まで売られ109.72レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	日本でワクチン接種率が予想以上に速まっているとの見方から円買いが強まる中、デルタ株の蔓延でリスク回避の動きが強まっていることや、米景気がピークアウトしているとの見方もあり、米インフラ法案や米債務上限の適用停止措置が今月末に期限を迎える中、まだ上限が引き上げられていないこともあり、米金利の低下と伴にドル円は110円ちょうどを割り込み109.71まで下落し、109.72レベルでNYオープン。朝方は米新規失業保険申請件数が予想を上回り、前回分も上方修正されたことから109.60まで下落。その後は株式市場が軟調に推移する動きに円買いが強まり109.54まで下落するも、109.50はサポートとして意識されたことから109.86まで戻す。午後は新規材料に欠ける中、狭いレンジでの推移が続き、109.76レベルでクロスした。一方、海外市場で1.1784まで下落していたユーロドルは、ドル売りが強まったことから終始上昇する展開。NYオープン前に発表されたECBの戦略レビューで、中期的に対称的な2%のインフレ率を目指すことで合意したこと等が発表されたが、ユーロの反応は限定的となり、1.1834レベルでNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎ、ドル売りにユーロドルは1.1868まで上昇。午後は新規材料に欠ける中、1.1840付近での狭いレンジでの推移が続き、1.1845レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:鈴木・小林 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

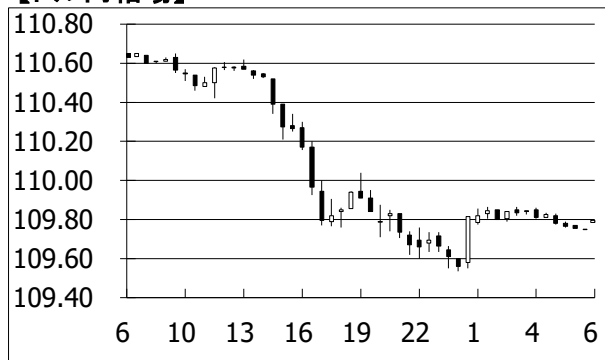
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
7月8日	21:30	米 新規失業保険申請件数	3-Jul 373k	350k

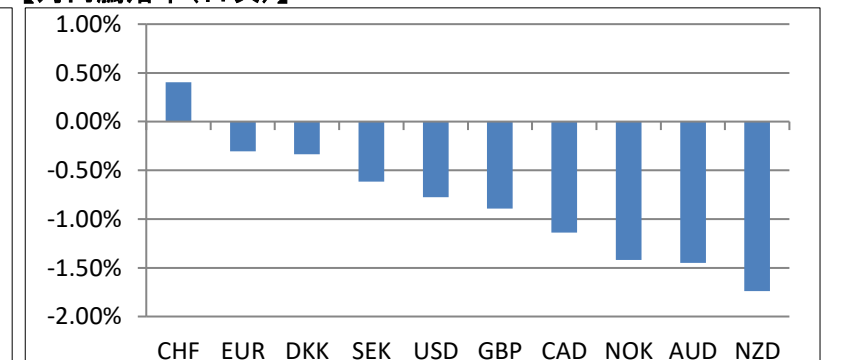
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
7月9日	10:30	中 CPI/PPI (前年比)	6月 1.2%/8.8%	1.3%/9%
	15:00	英 鉱工業生産(前月比/前年)	5月 1.4%/21.6%	-1.3%/27.5%
	15:00	英 製造業生産(前月比/前年比)	5月 1%/29.5%	-0.3%/39.7%
	20:30	欧 ECB議事要旨	-	-
	23:00	米 卸売在庫(前月比)・確報	5月 1.1%	1.1%
7月11日	22:20	米 クオールズFRB副議長 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.40-110.40	1.1800-1.1900	129.80-130.80

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は大幅に下落する展開。東京時間は110.63でオープン。しばらくは110.50付近で膠着状態が続いたが、この水準を割れるとストップスを巻き込みその後は続落。デルタ株の感染拡大等を受けた株式市場の下落によるリスク回避の動きに、米長期金利の低下が相まって、さらに下押し圧力が強まり、米国時間に一時109.54をつけた後は動意を欠き、109.76でクローズした。

株式市場の下落等によりリスクセンチメントが悪化傾向にある中、他通貨での円買いも根強く、ドル円的大幅上昇は想定しづらい。ただ一方で、先月の下旬以来となる現在の水準では、一定程度の買い需要が想定される上、日足で一目均衡表の雲の上限も迫っていることもサポート要因になると考えられ、本日のドル円は昨日の大幅な下落を受けた小反発を予想する。

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア		12	9